

関前コミュニティだより

発行 2017年7月15日(第149号) 関前コミュニティ協議会

■〒180-0014 武蔵野市関前 2-26-10 (ムーバス三鷹駅北西循環 ㊤ 関前コミセン)

■TEL&FAX: 0422(51)0206

■開館: 午前9時30分~午後9時30分(利用は9:15迄) ■休館日: 木曜日&年末年始

■E-mail: sekima-c@bz04.plala.or.jp

■HP: sekimae-c.sakura.ne.jp

これからのイベント案内

健康講座

「イスで簡単ヨガ」

日時: 7月19日(水) 10:00~11:00

場所: 1Fレク室

持ち物: 飲み物、汗拭きタオル

お気軽にお越しください。

リラックスして身体を動かしましょう。

こども花火大会

主催: 関八親交会

日時: 8月19日(土) 15:30~20:00

(15時に合図の花火のないときは翌日)

場所: 関前南小学校・校庭

花火の打ち上げは18:50前後

コミセンではスーパーボールすくい、おもちゃ、

お楽しみスピードくじ等のお店を企画中です。

屋台も出ています。夏の夜空をお楽しみください。

夏休みこども映画会

共催: 関前福祉の会

日時: 8月29日(火) 13:30~

場所: 1Fレク室

今年も楽しい笑いがいっぱい

「トムとジェリー」を上映します。

皆さんお友達と一緒に、みに来てください。

講習会

「ネクタイで作るネックレス」

日時: 7月25日(火) 10:00~12:00

場所: 2F会議室

定員: 16名(申込順)

会費: 実費(当日徴収 300円程度)

申込み: コミセン窓口 7月15日(土)~

窓口にて受付(電話可)

持ち物: 不用のネクタイ

さいほう道具

講習会

「ゆっくりピラティス&ストレッチ」

日時: 9月13日(水) 10:00~11:30

場所: 2F大広間

定員: 10名

申込み: コミセン窓口 9月1日(金)~

定員になり次第締め切り(電話可)

持ち物: ヨガマットまたは大型バスタオル

ハンドタオル

飲み物

身体を動かして「スッキリ」しませんか?

5-6月イベント報告

★コミュニティわいわい広場★

5月31日(水) 14:30~16:30

共催：桜堤児童館

小学生は175名の参加でした。
工作は『革のキーホルダー』
と『ヨーヨーにお絵かき』
でお互いの作品を見せ合い、
盛り上がっていました。



『カーリング』や『マジック
ナイン』、万歩計を腰に付けて
その場でダッシュし数を競う
『ダッシュでゴー』など、体を
動かして汗だくになりながら
楽しんでいました。



小学校の保護者
の方々に毎年手
伝ってもらって
います。
ありがとうございます。

★音楽とおしゃべりの ティータイム★

『あなたのストレス解消します』をテーマに

6月16日(金) 13:30~15:00

皆さんからストレスを和らげるアイデアを
伺ったり、懐かしい曲に癒されるひとときで
した。

恒例のハーブティーとお菓子も美味しくい
ただきました。



☆七夕づくり☆

共催：関前福祉の会

6月28日(水) 13:30~

もりもり森クラブから頂いた大きな竹で、
今年も七夕かざりを玄関に飾ることが出来
ました。

おおぜいの子ども達や父母の方、今年はお
年寄りの方も参加して下さいって皆楽しそう
に作っていました。

お星さまへの願いが
かなうといいですね。



☆☆懐かしの映画会☆☆

『家族』 共催：関前福祉の会

6月10日(土) 13:30~

1970年大阪万博の年の家族の物語。
皆さんその時を懐かしんで喜ばれていまし
た。



関前地区ニュース

鈴虫の鳴き声を聴く夕べ

～市民の森公園・恒例夏のイベント～
8月20日（日）18：30～20：00

雨天中止（鈴虫のみ公園にてプレゼント）

場所 市民の森公園（関前3丁目32）

ムーバス北西循環①「市民の森」停前

●鈴虫プレゼント（虫カゴは持参ください）

●秋の虫などのお話し（鳥海京子先生）

●寄せ植えコーナー

●風船（ペンシュル・バルーン）プレゼント

●鈴虫の館 展示コーナー

●ぼんぼり展示コーナー

●鈴虫飼育品・農産品関連の販売

●草バッタ教室

●ハーブティー・サービス

※秋の虫特別展

カンタン、クツワムシ等

主催：もりもり森クラブ

（Tel 53-5432）

HP：<http://www.mori3club.com>

共催：緑のまち推進課（Tel 60-1863）



関前地区防災訓練と宿泊訓練

7月1日（土）、関前南小に於いて関前地区防災訓練が実施されました。今回が2回目となる関前防災会と南小のお父さんの会の共催で行われる防災訓練で、昨年に続いて第1部の防災訓練（14：30～16：30）と第2部の防災宿泊訓練（17：00～翌朝9：00）という構成で行われました。



この日は朝から雨が降っていたため、人気の起震車体験や煙体験が中止となってしまいましたが、午後には雨もあがり174名の方の参加がありました。

関前南小学校の防災施設は校舎内の1Fと4Fの備蓄倉庫、1F低学年図書室に設備された非常電話、

体育館裏のアルストッカー（防災倉庫）、プール脇の仮設防災トイレ、ピオトープ脇の防災井戸があります。

第1部では、これら防災施設の見学と数々の防災体験が行われ、見学箇所はスタンプラリー形式で楽しめるように工夫がされており、子供たちはゴール時にお菓子をもらい大喜びでした。

第2部の宿泊訓練は関前南小学校の4年～6年生を対象にして小学校の体育館で実施されました。今回から参加の4年生3名（保護者も参加の条件付き）を加えた総勢32名の児童が参加しました。使用するマットと毛布は実際の避難所で使用するものですが、衛生面を考慮して、今年はお父さん方が事前に薬で消毒し訓練前に安心な状態にしておいてくれました。（今のような清潔な日常から考えるとこうした環境もまた貴重な体験かもしれませんが病気の原因にもなるので要注意です）

子供達にとっては、体育館でお友達と一緒に泊まるのが非日常であり、それだけでもお楽しみな訳ですが

お父さん達の夜の企画の方も盛りだくさん。

16ミリ映写機による映画会、ちょっと怖い話、雑巾がけリレーにミニ音楽会と子供達も避難所の夜を楽しく過ごしました。

これも仕方ないことではあるのですが、9時の消灯時間を超えても興奮して寝付けない子供達もいました。多分、防災宿泊訓練が終わってから家でぐっすりとした寝たのではないのでしょうか？

3回目となる来年には、この宿泊訓練も更なる進化をしていることでしょう。



関前グリーン散歩

関前コミセンのアジサイ

コミセンの中庭には7株のアジサイがあります。切り花にして毎年ロビーに飾っています。この時期は関前に限らず、日本中のあちらこちらで目を楽しませてくれます。

誰もがなじみがあるというだけあって日本原産の植物です。万葉集にも「味狭藍」「安治佐為」という字で登場するようですが、語源は不明です。

ヨーロッパにはシーボルトが「OTAKSA」として持ち込んだのかと思っていたのですが、実のところ既に中国からシルクロード経由で渡っていたようで、シーボルトは日本のガクアジサイと園芸品種のホンアジサイを日本の花として紹介したというのが本当の話ということのようです。

また、ちなみにシーボルトが愛人の楠本滝から名付けた（という説がある）アジサイ「OTAKSA」ですが、既に登録済みの品種だったことが判明し、今では学名としては使われていないのだそうです。

この「おたきさん」＝「おたくさ」説は植物学者の牧野富太郎が唱えたものなのですが、調べるほど色々な話が出てきて、謎は深まる一方でした。

さて、ご存知でしょうけど花びらに見える部分は実はガクでして、色については酸性土壌の場合には「青く」、アルカリ土壌ならば「赤く」なります。もっとも園芸品種のシュガーホワイトというアジサイはどんな土壌でも真っ白なままというので「品種改良」恐るべしです。

最後に大事なことを1つ。アジサイの葉には毒性があるので、決して食べてはいけないということ。

この季節になると日本料理屋さんで季節感を出すため葉を添えて出すことがあります。これを食べて中毒事件がたびたび起きています。

なじみがある植物だけに忘れた頃に事件になります。

カタツムリはアジサイの葉を食べないそうなので、皆さんも食べないで下さい。



コミセンからのお知らせ

「武蔵野いっとき避暑地」のお知らせ

当コミセンは「武蔵野いっとき避暑地」に指定されております。ロビーには冷水器、飲料自販機もありますので、暑い日のお出掛けでお近くをお通りの際には、お気軽にお立ち寄りください。



パソコン教室 ～夏休みのお知らせ～

7月19日～8月30日は夏休み

◆開催日時：毎週水曜日 午前 9:30～12:00

事前申込不要。都合の良い時間だけ学習。

◆場 所：1F ロビー

◆参加費：1回 300円

関前ミュージックフェスティバルからのお知らせ

日頃より当コミセンで楽器やコーラス等を練習されている方々の発表会を今年も9月30日（土）に行います。今回の開催はコミセン利用に関係なく、地域にお住まいで音楽を楽しまれている方々にも出演の声かけをしています。ジャンルは問いません、この機会に発表してみませんか。

申し込み締め切りは7月31日（月）です。

コミセン利用についてのご案内

コミセンには本館と分館があります。本館にはフリースペースと利用予約のできる部屋があり、分館は利用予約の部屋のみとなっています。どちらの予約も本館窓口でのみ受け付けております。分館には常駐者がおりませんが、予約いただいた時間までに分館担当者が点検を済ませ利用可能の状態になっています。利用方法をご理解いただき、皆様の利用をお待ちしております。

編集 後記

この何年か関前地区では新しい住宅も増えておりますことから、今回はコミセンの利用方法についてのご案内を簡単に説明することにしました。あらたに関前にいらした皆さん、是非一度コミセンまで足をお運びいただき施設をごらんください。